

タウンニュース

2019年
(平成31年)

2月14日(水)号

No.1608

平塚版

■発行：株式会社タウンニュース社 <https://www.townnews.co.jp>
■編集室：〒254-0032 平塚市八千代町1-23 TEL：0463-25-0700 (FAX) 0463-25-0777

■発行責任者：宇山 知成
■編集長：沼田 繁

踏んで大きく育て 「農福連携」市内で広がる

高齢化により担い手不足にある農業と障害者への働く場を求める福祉の課題解決を図る「農福連携」の取り組みが広がっている。株式会社荒井ベジナス平塚土屋農場(荒井亮三社長／土屋55の3)は7日、遠藤原の農場で社会福祉法人進和学園の障害者らと麦踏みを行う施設外就労で市内の福祉17年4月に設立された。農福連携は、農福連携で地域活性化を目指すこと2020年度の指導を行った同200坪の畑で青々と育った麦を踏み倒した。障害者18人が参加し、1日麦の生長を促す効果があるといわれている。麦踏みは麦の苗を足で踏みながらの農作業で、根の生長を促す効果があるといわれている。200坪の畑で青々と育った麦を踏み倒した。障害者18人が参加し、1日麦の生長を促す効果があるといわれている。



麦踏みを行う障害者ら

施設から障害者を受け入れるなど、2〜3時間程度を使って農作業のほか、袋詰めなどの出荷作業に役立てている。昨年11月には、農福連携に理解のある地域の農家の協力を得て、障害者の雇用・創出と地産地消の発信を目的とした直売所

を開設。自社農場に近く、近隣農家が手掛けた生産野菜を販売している。正社員として雇用された浅井浩志さん(仮)は「やらかいのある仕事。お店に立つことが楽しい」と声を弾ませていた。直売所は午前9時〜午後3時営業、日曜定休。